

Beamer で発表資料づくり

玄人っぽい発表への道

苗字名前

○○大学○○学部●○学科

January 24, 2015

1 数式の表示

- ポートフォリオ最適化
- Fermat の小定理

2 スライド作成上の常套手段

- 箇条書き
- 囲み

分散最小化モデル

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化

Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き

罫み

- $x \in \mathbb{R}^n$: 投資配分 (ポートフォリオ) ベクトル

分散最小化モデル

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化

Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き

罫み

- $x \in \mathbb{R}^n$: 投資配分 (ポートフォリオ) ベクトル
- $\Pi \subset \mathbb{R}^n$: ポートフォリオ・ベクトル x に対する制約条件

分散最小化モデル

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化

Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き

罫み

- $x \in \mathbb{R}^n$: 投資配分 (ポートフォリオ) ベクトル
- $\Pi \subset \mathbb{R}^n$: ポートフォリオ・ベクトル x に対する制約条件
- $\Sigma \in \mathbb{R}^{n \times n}$: 分散共分散行列

分散最小化モデル

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化

Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き

罫み

- $x \in \mathbb{R}^n$: 投資配分 (ポートフォリオ) ベクトル
- $\Pi \subset \mathbb{R}^n$: ポートフォリオ・ベクトル x に対する制約条件
- $\Sigma \in \mathbb{R}^{n \times n}$: 分散共分散行列

分散最小化モデル

Beamer でフ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化

Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き

罫み

- $\boldsymbol{x} \in \mathbb{R}^n$: 投資配分 (ポートフォリオ) ベクトル
- $\Pi \subset \mathbb{R}^n$: ポートフォリオ・ベクトル \boldsymbol{x} に対する制約条件
- $\Sigma \in \mathbb{R}^{n \times n}$: 分散共分散行列

分散最小化モデル

$$\left| \begin{array}{ll} \min_{\boldsymbol{x}} & \boldsymbol{x}^\top \Sigma \boldsymbol{x} \\ \text{s.t.} & \boldsymbol{x} \in \Pi. \end{array} \right.$$

Theorem (フェルマーの小定理)

p を素数とする. このとき, 任意の自然数 n に対して,

$$n^p \equiv n \pmod{p}$$

Theorem (フェルマーの小定理)

p を素数とする. このとき, 任意の自然数 n に対して,

$$n^p \equiv n \pmod{p}$$

この定理は数論と暗号理論の基礎になる偉大な定理である.

Theorem (フェルマーの小定理)

p を素数とする. このとき, 任意の自然数 n に対して,

$$n^p \equiv n \pmod{p}$$

この定理は数論と暗号理論の基礎になる偉大な定理である.

Lemma

素数 p に対し, $\binom{p}{k}$ は $1 \leq k \leq p-1$ のとき, p で割り切れる.

箇条書き（上から順番に小出しに）

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポータルフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
読み

発表資料作成の手順

1. まず、発表の目的、意図を考える。

箇条書き（上から順番に小出しに）

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポータルフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
読み

発表資料作成の手順

1. まず、発表の目的、意図を考える。
2. 発表の構成を考える。コマ割を紙の上で練る。

箇条書き（上から順番に小出しに）

Beamer でプレゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
読み

発表資料作成の手順

1. まず, 発表の目的, 意図を考える.
2. 発表の構成を考える. コマ割を紙の上で練る.
3. 論文からコピペしながら **beamer** でファイルを作る.

箇条書き（より複雑な制御）

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
読み

順番を制御することもできる:

- 常に表示
- はじめと 3 番目に表示
- 2 番目までと 4 番目に表示

箇条書き（より複雑な制御）

Beamer でブ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
読み

順番を制御することもできる:

- 常に表示

- 2 番目までと 4 番目に表示

箇条書き（より複雑な制御）

Beamer でプレゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
罫み

順番を制御することもできる:

- 常に表示
- はじめと 3 番目に表示

- 3 番目から表示

箇条書き（より複雑な制御）

Beamer でプレゼン

苗字

数式の表示

ポータルフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
読み

順番を制御することもできる:

- 常に表示
- 2 番目までと 4 番目に表示
- 3 番目から表示

囲み

Beamer でプ
レゼン

苗字

数式の表示

ポートフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
囲み

くわしいことは

マニュアルを読むべし！

くわしいことは

マニュアルを読むべし！
各種ダウンロードは

<http://latex-beamer.sourceforge.net/>などから.

囲み

Beamer でフ
レゼン

苗字

数式の表示

ポードフォリオ最適化
Fermat の小定理

スライド作成
上の常套手段

箇条書き
囲み

くわしいことは

マニュアルを読むべし！
各種ダウンロードは

<http://latex-beamer.sourceforge.net/>などから.

誰の言葉でしょう？

来た！見た！勝った！